

服育について

～衣服のコミュニケーションカ～



食育の前に、食育について



多くの食品系企業が食育を社会貢献活動と位置づけ取り組んでいます。

ex. キューピー、日清食品、森永製菓、パルシステム等
(「食育 社会貢献活動」でGoogle検索した上位結果)



2005年には食育基本法も施行され、学校のみならず様々な企業やNPO等が参加して食育の活動は広がりを見せています。

食育は栄養学的な学習だけでなく、食を通じた躰や地域・環境問題の理解など、食に関わる広い内容を含んでいます。

＜食育基本法＞より抜粋

食育を、生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきものと位置付けるとともに、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる食育を推進することが求められている。



And more...

様々な
世界との
つながり



環境

多様な
価値観

国際性



健康
安全

自分を守る



社会性

社会との
繋がり





DRESSTHINK

<社会性に関する取り組み>

- 衣服のTPO
正装としての制服の着こなしについて
学校における服装について
- 社会人としての服装マナー



EARTHINK

<環境に関する取り組み>

- 衣服から考える環境
衣服とリサイクル、衣服とCO2
- 衣服から始められる環境貢献
3R、ライフサイクル的思考、CFP
エシカルコンシューマー



DRESSTHINK

社会性に関する取り組み

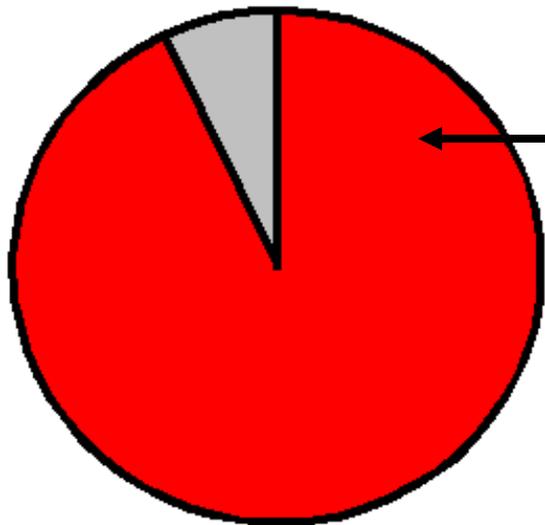


第一印象を左右する4つの要素



バーバル コミュニケーション
Verbal Communication
言語コミュニケーション

ノンバーバル コミュニケーション
Non-verbal Communication
非言語コミュニケーション



← 93%はノンバーバル・コミュニケーション
伝えたくなくても伝わっている
(メラビアンの法則より)

外見の中でも特に「**服装**」
は見せたい自分に近づく一番簡単な方法



オンタイムの
着こなし三大原則

留める

締める

結ぶ



衣服のTPOに関する取り組み

DRESSTHINK

〈自由服の学校で考える学校の服装〉大阪市立矢田東小学校
自由服の小学校において、学校で着るのに相応しい服装について考える授業。





DRESSTHINK

衣服のTPOに関する取り組み

＜服育シンポジウム＞茨城県立取手第一高等学校
地域・生徒と一緒に「制服」についてディスカッション



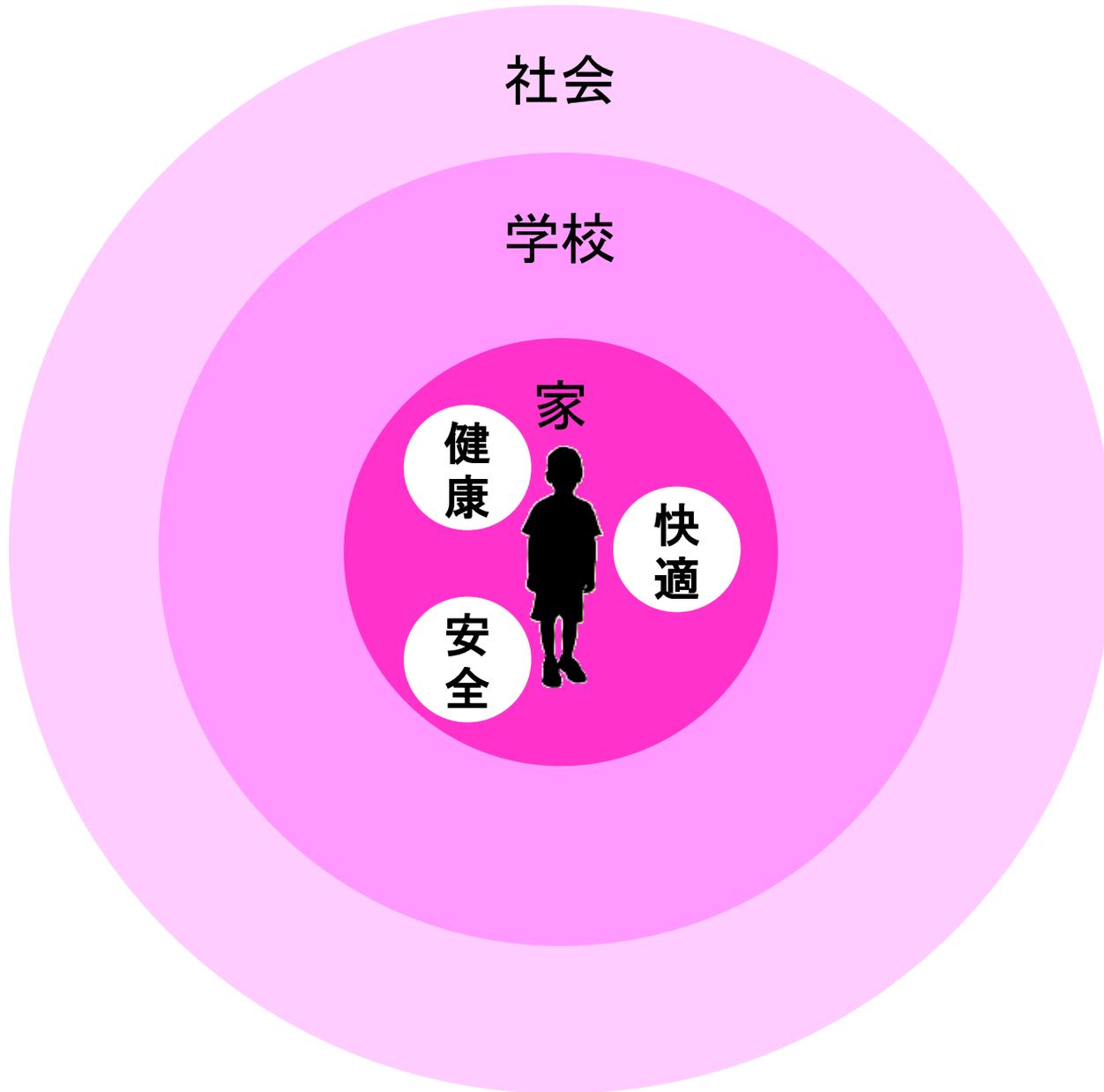
大人代表（学校、地域、警察、企業）

生徒代表



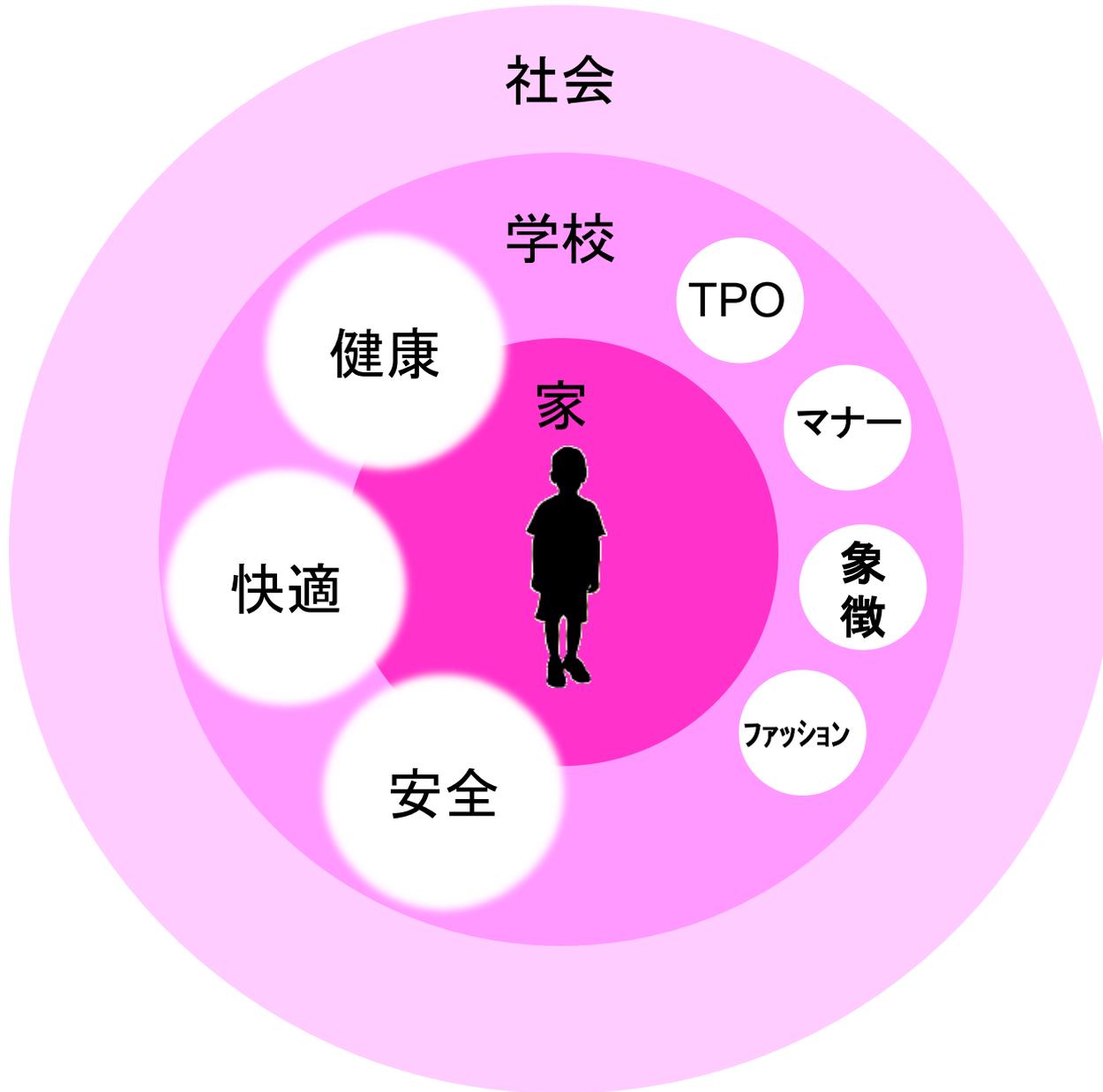


服の役割の広がり



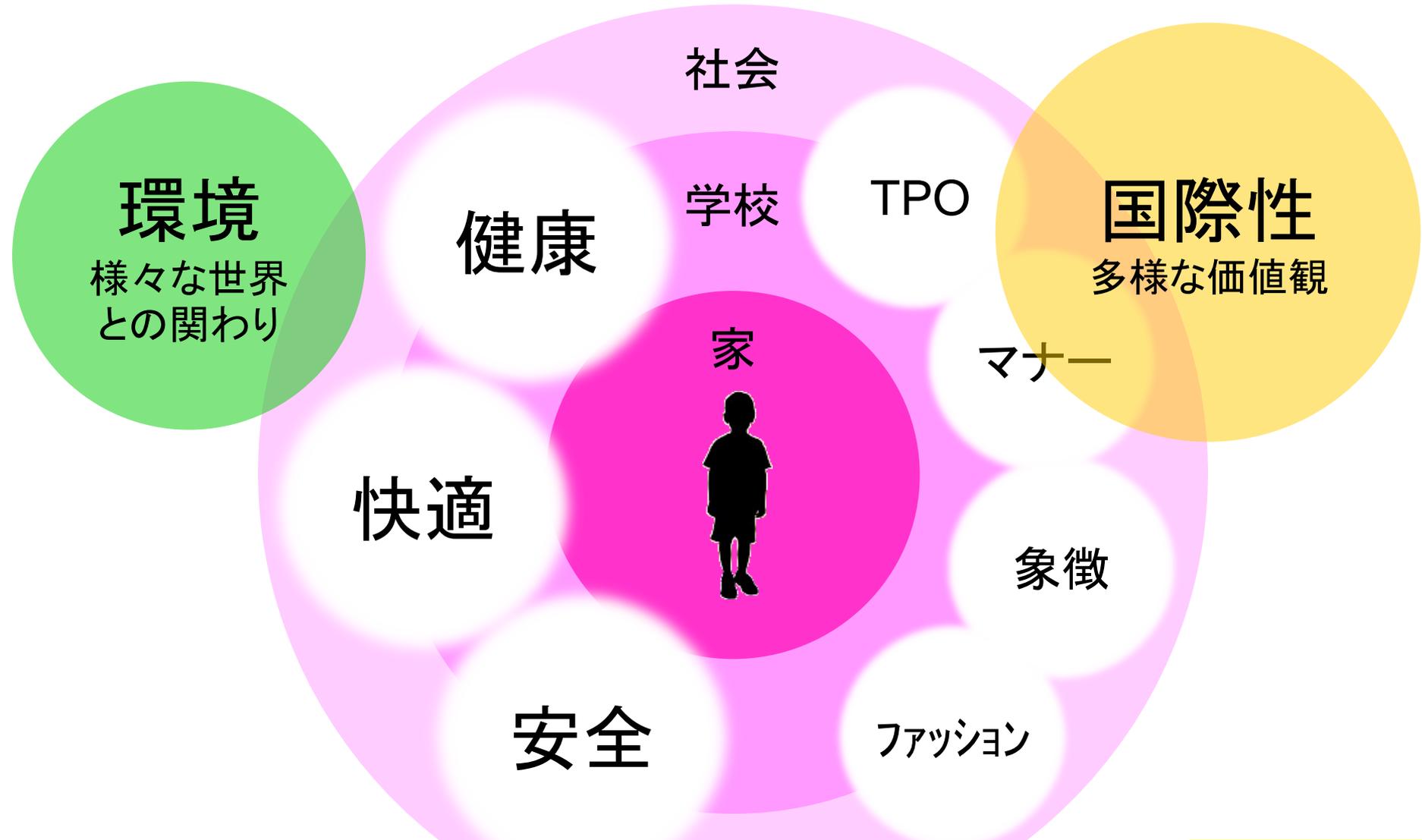


服の役割の広がり





服の役割の広がり



服の役割（服の担うもの）は成長とともに増えていく。
子どもの成長段階に応じて、きちんと教えていくことが大切。



言葉で教える
行動で教える



EARTHINK

環境に関する取り組み

服の一生から考える

ライフサイクル思考





環境に関する取り組み

EARTHINK

〈環境授業〉

学校からの要望に応じて開催

1. 身近な衣服と環境問題が
つながっていることを知る。
2. 衣服のライフサイクルを
知り、衣服を通してどのよう
な環境貢献ができるか考える。
3. 具体的な活動へ移していく。
衣服→その他へ

具体的には、

- ペットボトルリサイクル
- 衣服のゴミ問題（3R）





EARTHINK

環境に関する取り組み

〈服のライフサイクル〉 川崎市立宮内中学校

服のライフサイクルについて学び、身近な服とCO2の関係について知る。





EARTHINK

環境に関する取り組み

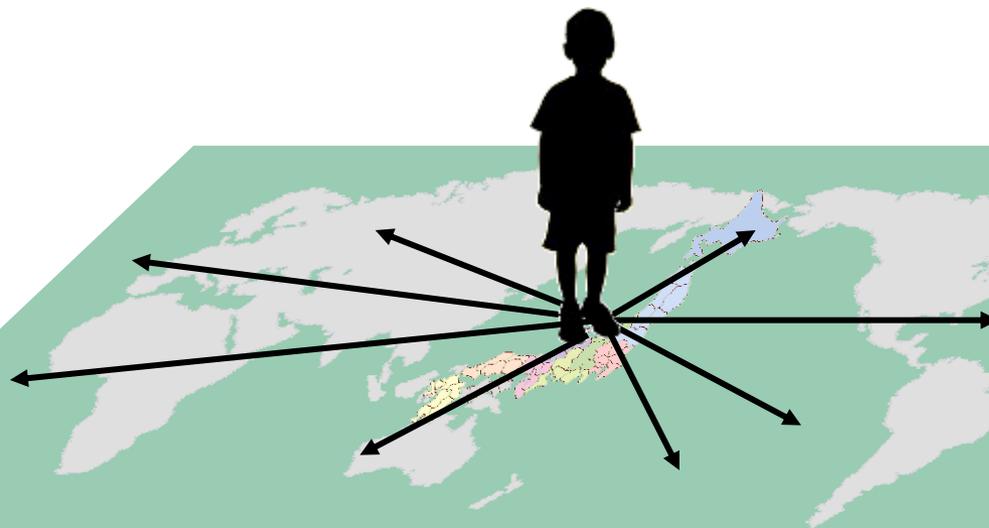
<服のライフサイクル> 制服の一生すごろくで学ぶ





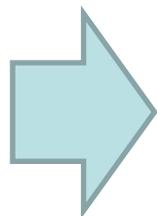
EARTHINK

環境に関する取り組み



誰にとっても身近な衣服

衣服は
気づきの入り口



衣服は
行動の入り口



より広い
興味や行動へ

<社会性>

着こなす力

知識
TPO

こころ

相手を思いやるこころ

<環境>

選択する力

知識
3R、ライフサイクル

こころ

ものを大切にするこころ

「第二の皮膚」である衣服は、子どもから大人まで生活する上でなくてはならないもの。その服を通じて「こころ」を育てていくのが服育。



